



年 頭 の ご 挨拶

(一社) 山梨県自動車整備振興会会長
山梨県自動車整備商工組合理事長
荻 原 公 明

平成30年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は全日本自動車整備技能競技大会が東京ビッグサイトにおいて開催されました。大会には山梨代表として岳麓チーム2名の選手が出場し大健闘して頂きました。

今後の整備技術の向上に大きく貢献して頂いたものと確信しています。大勢の皆様のご声援ありがとうございました。

さて、昨年の我が国の経済状況は一部で緩やかな回復基調が続いていますが、地方では未だ経済回復には至っておらず、そのような中で秋には衆議院解散総選挙が行われ、第四次安倍政権が発足したところですが、政府与党には実感できる景気回復を期待するところであります。

また、自動車整備業界においては、平成28年度版自動車整備白書によると総整備売上が5.4兆円で対前年1,200億円の減と2年連続で減少、また整備士の人材確保等未だに厳しい状況にあります。

こうした中、最近の自動車は優れた安全・環境性能が強く求められており、安全面では衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置等安全運転支援システムの搭載など、いわゆる国が推奨しているサポカー（サポカーS）が急速に普及しています。更には自動運転技術の研究も進められています。

環境面ではハイブリッド車や電気自動車また燃費低減のための電子技術を搭載した自動車、更には燃料電池車が量産化されるなど次世代技術の実用化が進んでいます。

今後はこれら自動車の新技術への対応や整備士の人材確保などが喫緊の課題となっております。

本年も課題解決に向けた活発な取り組みが求められます。

業界活性化対策としては、「整備業のビジョンⅡ」の更なる周知とユーザー向け説明資料等の活用を通じ、会員事業者による実践的取組みへの支援など確実な点検整備の実施と入庫促進に努めます。また自動車点検整備推進運動を積極的に展開しつつ、点検整備の重要性や自動車検査証備考欄に記載の点検整備実施状況等について、より一層の周知を図るなど定期点検整備実施率向上に取り組んで参ります。

技術向上対策としては、高度な電子技術に対応するため、スキャンツールの研修や整備技術向上研修等の更なる充実強化を図るなど技術レベルの向上に努め、併せてコンピューター・システム診断認定店の普及と整備技術情報提供システムF A I N E Sの有効活用にも努めて参ります。

整備士の人材確保対策につきましては、引き続き運輸支局と連携を図り、高校訪問活動や職場体験への支援等、若年労働力の確保に向け取り組んで参ります。

昨年4月に導入された継続検査のO S Sについては、上部団体や関係機関等と連携を図り、導入拡大に向け取り組んで参ります。

また、自動車関係諸税の見直しや業界の諸課題解決については、整備議員連盟を通じ政府等に要請を行うとともにその状況などについて情報提供をして参ります。

商工組合につきましては、引き続き予備検査場の適正管理等に努め、組合員の利便性向上や利用促進を図り、併せて有益商品の研究及び提供を行って参ります。

今後とも健全な業界発展と会員・組合員の経営基盤の強化に向け、適正な事業運営に取り組んで参ります。

皆様方のより一層のご理解・ご協力を賜るようお願い申し上げます。

最後に、関係ご当局、関係機関のご指導とご協力を賜りますとともに、皆様のご発展を心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成30年年頭の辞

関東運輸局山梨運輸支局
支局長 遠藤 修次

新年明けましておめでとうございます。

平成30年年頭にあたり新春のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、日本を訪れる外国人旅行者は着実に増加を続けており、訪日外国人旅行者数が過去最多を記録しております。県内においても世界遺産富士山を中心に県内様々な観光資源を訪れる外国人を中心に盛り上がりを持続しております。昨年10月に訪日外国人旅行者を対象とした、新たな免税制度が始まりました。県内には酒蔵やワイナリーが多数存在し、訪日外国人旅行者の増加が見込まれます。

一方、相次ぐ台風の上陸等による大雨・暴風の影響で各地において甚大な被害を受けました。管内においても10月20日から23日にかけて、台風21号や前線の影響により各地で強風、大雨により道路の通行止めがありました。

こうした中、交通を取り巻く昨今の我が国の社会・経済情勢は、環境問題への対応、地方における過疎化、少子高齢化等の課題が山積しており、社会全体が大きな変革期にあります。運輸関係事業においては、各業界とも安全・安心を第一に、利便性の向上等、将来の発展にご尽力いただいているところですが、山梨運輸支局としましては交通の安全・安心の確保に向け、安全対策及び事故防止の徹底に取り組んでまいります。

自動車の検査につきましては、国民生活の安全・安心を確保する上で重要であり、特に安全の確保や環境の保全は何よりも優先されるべきものです。

山梨運輸支局としましては、不正改造車排除のための街頭検査の実施は、安全・安心な自動車社会の構築に大きく寄与することから、国民からのニーズに応えて、引き続き関係機関との緊密な連携を図り、積極的に街頭検査を実施してまいります。

また、リコール改修促進策につきましては、特定リコール対象車両の改修を促進し、未改修車両については車両の検査等で有効期間を更新しない措置等を講じてまいります。

ワンストップサービス（OSS）につきましては、昨年4月から継続検査の運用が始まりました。これにより、整備事業者の皆様へ、申請に当たっての事務負担の軽減が図られるものと期待しています。引き続き、継続検査OSSの利用者利便性の向上に向けた取組を行ってまいります。

自動車の点検整備につきましては、自動車の安全・環境に関する性能の保全や安全・安心な車社会の維持のために重要であります。今後とも、「自動車点検整備推進運動」や「不正改造車を排除する運動」を積極的に展開し、点検整備の重要性を啓発してまいります。

自動車整備事業につきましては、自動車の安全性の確保を図るため、指定整備事業者による不正車検等の違反行為に対して早期発見及び情報の共有化を図るため関係機関との連携を図るとともに、悪質な違反行為に対して効果的な監査を実施し、その健全な発達に資するとともに、自動車の高度先進技術に対応した整備技術の向上を研修などにより図ってまいります。

さらに、自動車整備士の人材確保対策につきましては、関係機関と連携を強化し、高等学校への訪問等、引き続き積極的に行ってまいります。

以上、新年を迎えるにあたり、山梨運輸支局としての主要施策と所感の一端を申し上げましたが、当支局では職員全員が一丸となって、山梨県の観光振興、交通の安心・安全のため、また、自動車関係業界等の活性化のために国土交通行政を推進してまいりますので、今後も引き続き皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

軽自動車検査協会 山梨事務所長
木村 健二

新年明けましておめでとうございます。

平成 30 年の新春を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は、軽自動車検査協会の業務運営に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、4 月からラグビーワールドカップ又 10 月からはオリンピック・パラリンピックの記念ナンバープレートの交付が始まり、全国的に人気ようですが申し込み状況をみてみますと「図柄無し」を希望されるユーザーが 7 割程を占めるようで、「黄色ナンバーを白ナンバーにしたい」という声の方が強く本来の思惑とは異なっているようです。

さて、山梨県内の軽自動車の保有台数は昨年 11 月末現在、335,178 台（対前年比 2,262 台（約 1%））と増加しております。また新車販売台数につきましては、昨年 3 月までは前年を下回っていましたが 4 月以降は順調に推移して 8 カ月連続で前年を上回っています。

数字でみますと 2017 年上期で前年同期に比べて 7.3% 増と 3 年ぶりにプラスに転換しています、しかしながら販売実績は引き続き 100 万台には届いていません。2014 年にピークを迎えた軽自動車市場は、2015 年輕自動車税増税、2016 年燃費不正問題で大きく後退しましたが、2017 年はマイナス影響が和らいで回復基調に向かう兆しがでてきたところです。

今日では、軽自動車は全国で 3000 万台を超えて保有され、4 輪車の保有台数に占める割合も約 4 割であり、車社会におけるボリュームも存在感も大きくなっています、平均使用年数は 14 年を超えて長期化し過去 10 年間で 2 年以上伸びるなど、ますます点検整備の重要性が高まっていることから、皆様方の更なるご活躍を期待するところです。

当協会は、本年より国土交通省が主体となって行われている「リコール通知及び点検整備、無車検車両」に係る情報を使用者の皆様により確実にお届けするために自動車検査証の住所に団地やマンション等集合住宅の棟番号及び部屋番号を記載することになりましたので、申請の際はよろしくお願いいたします。

今後とも、自動車の安全確保、公害の防止等環境保全を図るため、厳正、公平な検査を行うとともに、職員一丸となって利用者に対する CS の向上を推進して参りますので、皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

結びにあたり、(一社)山梨県自動車整備振興会並びに会員の皆様方の益々のご繁栄をご祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

= 活動報告 =

「子ども１１０番のお店」PRについて

安全・安心なまちづくりに貢献する事業活動の一環として、犯罪や不審者によるさまざまな危険等から大切なお子様を守る緊急避難連絡所として、「子ども１１０番のお店」を開設しております。

今回は、下記の小学校児童を対象に山梨運輸支局の主催するバリアフリー教室において、「子ども１１０番のお店」周知啓発活動を実施しました。

概要については下記のとおりです。

日 時 １２月８日（金） ９：３０～１２：００

場 所 富士吉田市立明見小学校 体育館

内 容 「子ども１１０番のお店」周知啓発活動

◇「てんけんくん」「せいびちゃん」による「子ども１１０番のお店」説明

◇「子ども１１０番のお店」校内掲示用ポスター、クリアケース、保護者宛チラシ、明見小学校学区内子ども１１０番のお店マップチラシを配布



「子ども１１０番のお店」説明



ポスター・クリアケース贈呈

AMS山梨青年部の活動について

交 流 委 員 会

◇日 時 １２月５日（火）１９：３０～２２：００

◇場 所 笛吹市 常寿司

◇出席者 神澤委員長、石川委員（東八）、天野、梶原委員（日下部）、金子監事（東八）

◇審議内容 ・今後の委員会活動について

（親睦ボウリング大会・ＢＢＱ（バーベキュー）大会の開催・富士山クリーン作戦への参加）

経 営 委 員 会

◇日 時 １２月５日（火）１９：３０～２２：００

◇場 所 都留市

◇出席者 村上委員長、佐藤委員（都留）、羽田、渡辺委員（岳麓）、小高、藤本委員（大月）、久島委員（上野原）

◇審議内容 ・委員会活動の取組みについて

（経営講演会・事業承継アンケートについて）

正副部長会議

- ◇日 時 12月7日(木) 19:30～22:30
- ◇場 所 振興会 会議室
- ◇出席者 川崎部長 古屋、渡辺、神澤、村上副部長 金子監事
- ◇審議内容
 - ・青年部活動の具体的取り組みについて
(各委員会の審議事項の確認)
 - ・ガレージミーティング及びBBQ大会と同時開催の検討
 - ・青年部の集い開催時期について
 - ・車ふれあい祭り 2018 への出展について

運営委員会

- ◇日 時 12月12日(火) 19:30～21:30
- ◇場 所 振興会第3教室
- ◇出席者 運営委員 24名
- ◇審議内容
 - ・各委員会活動報告について
 - ・ガレージミーティング及びBBQ大会と同時開催について

「年末の交通事故防止県民運動における街頭指導所開設に伴う協力」について

平成29年12月1日から12月31日まで「年末の交通事故防止県民運動」が実施されましたが、当運動を積極的にかつ効果的に推進するため、山梨県警察本部並びに関係機関と協力し、下記のとおり合同街頭指導所を開設し、街頭指導を実施しました。

- ◇日 時 12月8日(金) 14:00～15:00
 - ◇場 所 中央自動車道下り線
談合坂サービスエリア内
 - ◇参加者 山梨県警 高速道路交通警察隊
山梨運輸支局 振興会事務局 等
 - ◇主な内容 山梨県警 高速道路交通警察隊による合同街頭指導所の開設と街頭指導
-
- ◇日 時 12月14日(木) 10:00～11:00
 - ◇場 所 中央自動車道下り線
双葉サービスエリア内
 - ◇参加者 山梨県警 高速道路交通警察隊
山梨運輸支局 振興会事務局 等
 - ◇主な内容 山梨県警 高速道路交通警察隊による合同街頭指導所の開設と街頭指導



AMS山梨青年部からのお知らせ



AMS山梨青年部 経営委員会 講演会

AMS山梨青年部では、各種講演会・技術勉強会を開催致します。

激動する自動車整備業界の折、「クルマの進化と今後のアフターマーケット」について学んでみませんか？

なお、青年部では年間を通じて各種講演会・技術勉強会を計画致します。皆さま是非ご参加下さい！！

◇ 開催日 平成30年 **2月8日(木)** 18:30 集合
19:00 開始

◇ 開催場所 (一社)山梨県自動車整備振興会 大講堂

◇ 今回の内容 「クルマの進化と今後のアフターマーケット」
～地殻変動時代を、いかに勝ち抜くか～
(資料は、当日お渡しします。)

◇ 講師 (株) ジェイシーレソナンス
代表取締役 松永 博司 氏

※ 準備の都合上、2月2日(金)迄にご返信下さい。



*** 参加申込書 ***

事業場名	
認証番号	8-
氏 名	

FAX(055-263-4420) 塩島・名取・依田までお願い致します。

青年部 技術勉強会

AMS山梨青年部では、各種講演会・技術勉強会を開催致します。

輸入車の技術情報、整備要領等について学んでみませんか？

なお、青年部では年間を通して各種講演会・技術勉強会を計画致します。皆さま是非ご参加下さい！！

- ◇ 開催日 平成30年**2月27日(火)** 18:30 集合
19:00 開始
- ◇ 開催場所 (一社)山梨県自動車整備振興会 実習場
- ◇ 今回の内容 輸入車メンテナンス 編(資料は、当日お渡しします)
- ◇ 講 師 ボッシュカーサービス (有) ライトウェイト
代表取締役 森川 守 氏

※ 準備の都合上、2月22日(木)迄にご返信下さい。



***** 参加申込書 *****

事業場名	
認証番号	8-
氏 名	

FAX(055-263-4420)塩島・名取・依田までお願いします。